

夏の实地研修に参加!

全体研修を受講した子ども達は、次に、各地域の図書館等で様々な図書館の仕事を体験する3日間程度の「夏の实地研修」に取り組みました。

たとえば、図書館のカウンター業務を体験したり、本の整理や修繕を手伝ったり、図書館のかざりつけをしたり、図書館の読み聞かせ会に参加して小さな子ども達に読み聞かせをしたり…。図書館の職員の指導を受けながら、みんな真剣に取り組みました。

みなさんの街の図書館でも、「夏の实地研修」に汗を流す「子ども司書」候補の子ども達の姿がみられたでしょうか。

日時 平成22年7月18日(土)から8月31日(火)

場所 県立図書館及び各市町の図書館(県内51館)

参加者 小学校第5・6学年の児童140名

「夏の实地研修」写真館



図書館の展示方法を学びます



ふだんは入れない書庫を見学



おはなし会のポスターを作りました



ペープサート(紙人形劇)も体験



セットも作って読み聞かせ



たくさんの人に聞いてもらえる気持ちいい

「夏の実地研修」報告書から

子ども達が提出した「夏の実地研修報告書」には、次のような感想がありました。

8月20日（金） 研修会場：呉市立川尻図書館

今日は、「絵本会」で読み聞かせをしました。けっこうたくさん集まってくれて嬉しかったけど、その分すごくきんちょうしました。あまり上手に読めなかったのですが、最後にはく手をしてくれたのでよかったです。

カウンター業務はいつもより多めに1時間20分ほどしました。カウンターの業務は楽しかったです。

このことはまだ司書の仕事の一部分なのだと思うとやっぱりすごいなあと感じました。

8月10日（火） 研修会場：三次市立図書館

今日は、司書になって一番やりたかった「本の貸出・返却」ができた。図書館に来た人と接することができたのでよかった。

本の扱い方についても学び、汚れたり破れたりした本の補修の仕方を説明してもらった。このような傷ついた本は学校の図書室にもあるので、積極的に直していきたい。

本の探し方についても学んだ。図書館には毎日のように来ているので、すぐに本を探すことができ、友達にも本の探し方を教えてあげることができた。

8月17日（火） 研修会場：東広島市立中央図書館

私は今日が最後の研修で、前回と前々回に学んだことをすべてやり切ることを目標にがんばりました。今日は、目標以上にがんばれました。返すところが分からない人に声をかけたり、あいさつを大きな声で言えたからです。

この3日間で、利用者にとって図書館がどれだけ大切な存在なのか、そして図書館の方がどんな工夫をしているのかを学びました。これからは、自分ができるといったことを進んで実行し、みんなに本を好きになって欲しいと思いました。

ふだんなかなか目にすることのない地域の図書館の工夫と努力。どの子も忘れられない体験をさせていただいたようです。御協力いただいた図書館の皆様、本当にありがとうございました。